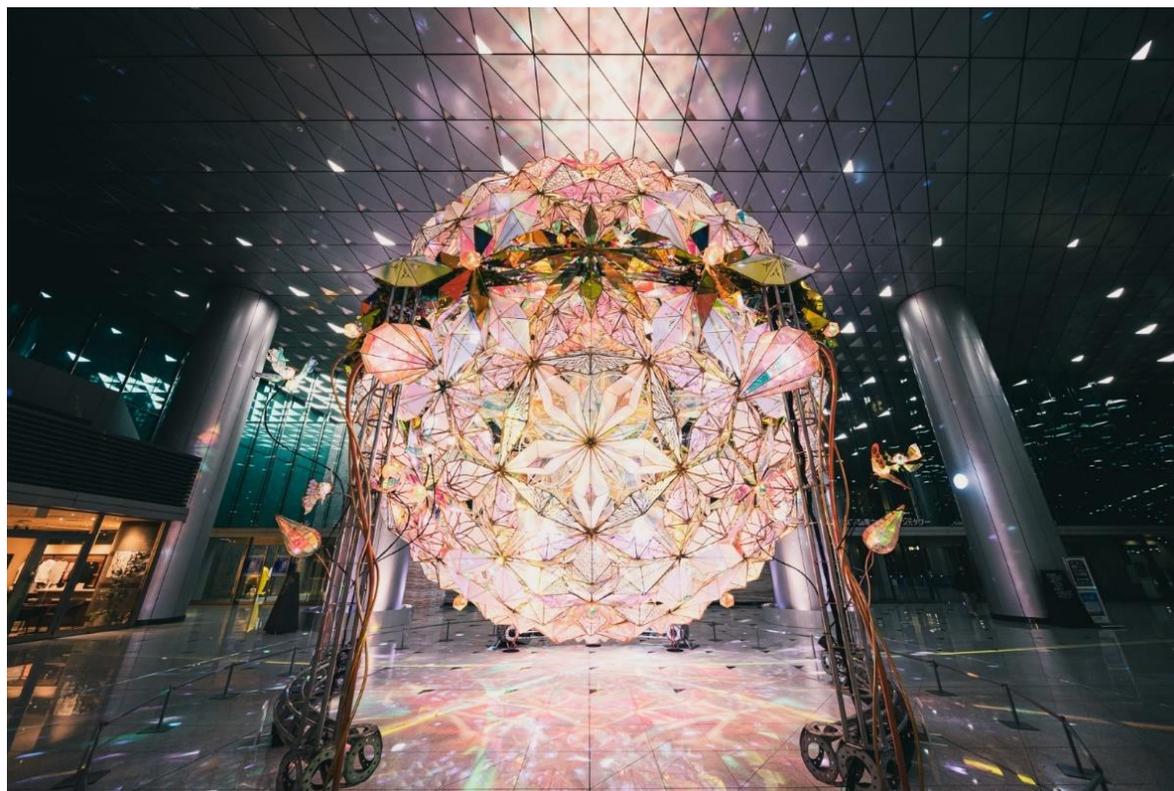


## “和紙×光”の独創的な巨大「さくら玉」が、六本木の春を彩る 「IZUMI GARDEN さくらアートオブジェ」展示開始

住友不動産株式会社は、東京メトロ南北線「六本木一丁目」駅を中心に東西に広がる、施行区域約6haの大街区「IZUMI GARDEN」におきまして、「IZUMI GARDEN さくらアートオブジェ」の展示を3月22日(月)より開始いたしましたのでお知らせします。

「IZUMI GARDEN」では、東西の街区を“桜並木”と“さくら玉”で彩り、地域の皆様に日々の暮らしの中で春の温かみと心の和みを感じていただける“桜”の演出を行っております。

駅の西側街区では、アーティスト集団「MIRRORBOWLER」デザイン監修による“和紙とミラーボールが織りなす幻想的な光の空間を造り上げる桜のアートオブジェ“さくら玉”を設置しています。また、駅の東側街区では泉通りを鮮やかに彩る桜並木が整備されており、春の散策ルートとしてもお勧めしています。



＜桜をモチーフにしたアートオブジェ「さくら玉」＞

「泉通り」に整備された桜並木では、例年開花すると桜のアーチの散策を楽しむことができ、春を迎える恒例の景色として訪れる人たちを楽しませてくれます。

また、2017年に植樹した「なだれ坂」にある色鮮やかな桜並木も、毎年成長を楽しんでいただきたい桜スポットとなっております。

木々の隙間から高層ビル群が見上げられる都市と自然が共生している“桜のある都市景観”のある風景は、季節を感じ、皆様に和んでいただきたいという想いを込めて創造いたしました。

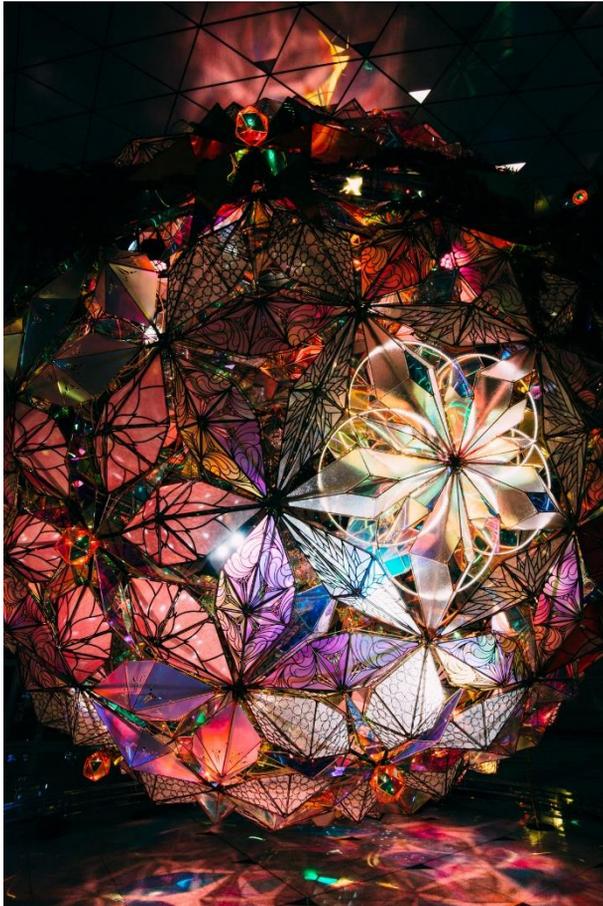


＜泉通りの桜並木の様子＞

## 「IZUMU GARDEN」桜の演出

### 【和紙と光が織りなす光を放つ桜のアートオブジェ】

住友不動産六本木グランドタワーの駅前広場には、アート集団「MIRRORBOWLER(※1)」がデザイン監修した直径約7m、高さ約8mの巨大なさくら玉が春の訪れを演出します。また、世界一薄い和紙(※2)などで造られた“折り紙のさくら玉”を模したオブジェは、内部に照明を設置し、ミラーボールと偏光フィルターを貼りつけた花やしずく形の造形物で光を反射させ、和紙を透過した春らしい温かく柔らかな光を届けます。夜は昼間と異なる“夜桜の様な色彩”など様々な彩光を放ち、幻想的な空間を演出しています。



＜夜桜のような演出の「さくら玉」＞



＜鮮やかな色の演出によって彩られる空間＞



＜様々な表情の花が咲き誇る「さくら玉」＞

伝統の和紙とミラーボールを使用したアートが融合した「春の芽吹き、生命力の強さを表現した巨大な桜の球体」は、視点の高さ・角度で見え方が異なり、行き交う方々それぞれの感性で楽しんでいただける作品となっています。

#### ■さくらアートオブジェ

期間: 2021年3月22日～4月16日まで

※21:00まで点灯予定



＜和紙で造られた花びら＞

#### ■※1「MIRRORBOWLER」とは

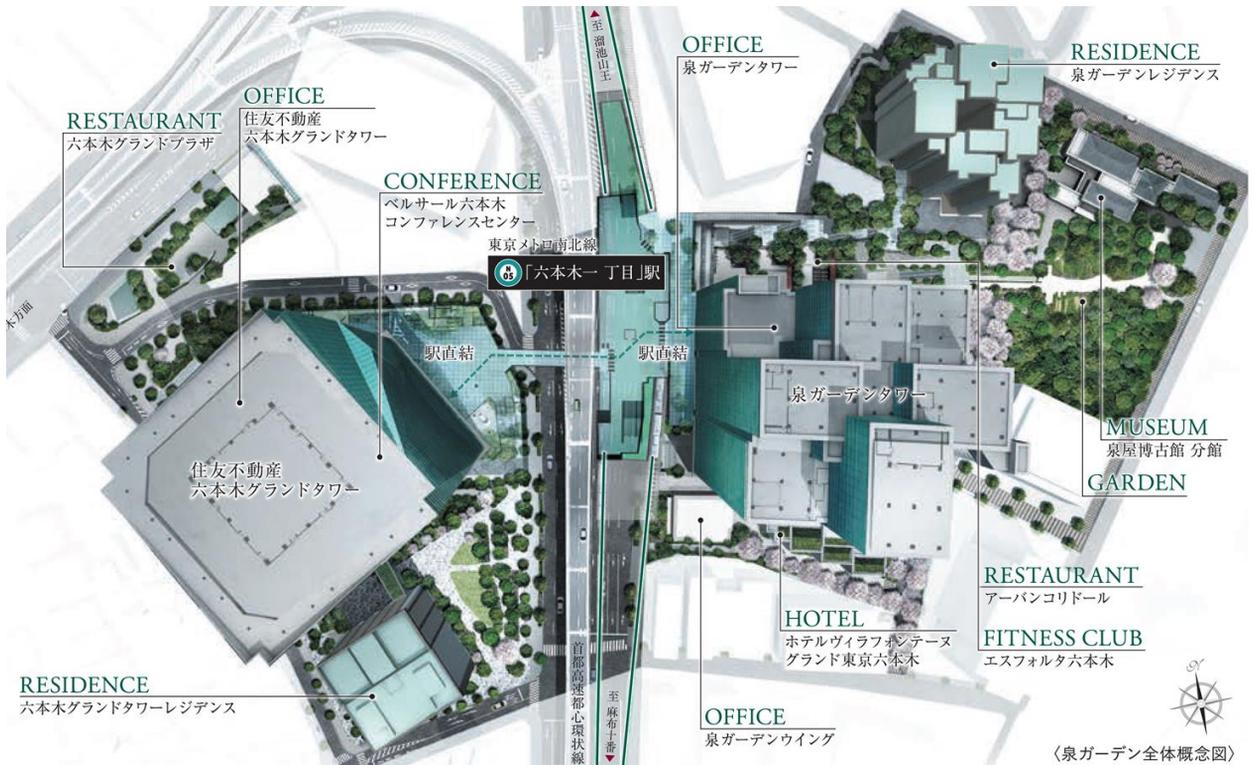
2000年より活動を開始した光と反射の空間作品を創り出す、グラフィックデザイナー、写真家、美術家、照明係など様々なジャンルのメンバーからなるアート集団です。ミラーボールを使用して創造された作品は無数の反射と光を放つ神秘溢れる幻想的な空間を造りだします。全国各地で創りだしてきた作品は全部で500点以上にも上ります。

#### ■※2世界で一番薄い和紙

日本三大和紙のひとつとされ1000年以上の伝統を誇る土佐和紙の中で、世界一薄い「カゲロウの羽」とも呼ばれる「土佐典具帖紙」を使用。透き通るような薄い和紙を透過させることで温かな光を演出します。

# 大街区「IZUMU GARDEN」の施設概要

## ■街区配置図／街区航空写真／所在地



### 所在地

#### 【写真内右】

泉ガーデンタワー  
港区六本木1-6-1 他

#### 【写真内左】

住友不動産六本木グランドタワー  
港区六本木3-2-1 他

### 最寄駅

東京メトロ南北線「六本木一丁目」駅直結

当社は「泉ガーデンタワー(2002年完成)」を核とした“六本木一丁目西地区”と「住友不動産六本木グランドタワー(2016年完成)」を核とした“六本木三丁目東地区”の2つの再開発街区を併せ、施行区域約6haの大街区「IZUMI GARDEN」として一体運営を行っています。

街区全体でオフィス総賃貸面積約18万㎡、住宅443戸、商業店舗48区画、ホテル189室、イベントホール、貸会議室、フィットネスクラブ、美術館の総延床面積約42万㎡の多様な機能が集積した六本木一丁目のランドマークとなっています。

### 【報道関係者お問い合わせ先】

住友不動産 広報部 服部 TEL:03-3346-1042